

運用報告書 (全体版)

グローバル・アロケーション・ファンド 毎月決算・限定為替ヘッジコース (目標払出し型)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型信投／内外／資産複合
信託期間	2013年2月8日から2028年1月27日まで
運用方針	ブラックロック・グローバル・ファンズ グローバル・アロケーション・ファンド (以下「参照ファンド」) の運用成果と米ドル売り／円買いの為替取引の損益を反映する仕組みの債券に投資し、世界各国の様々な資産への分散投資と為替取引で得られる収益の獲得と、毎月の分配実施 (実質的な投資元本の払い戻しにより一部または全部の額を充当することができます。) による定期的な投資信託財産の一部払い出しを目的として運用を行います。
主要投資対象	内外の公社債を主要投資対象とします。
運用方法	原則として、グローバル・アロケーション・ファンド・インデックス (限定為替ヘッジ) 運動債C (以下「指数運動債」) を高位に組み入れます。指数運動債は、参照ファンドの運用成果と米ドル売り／円買いの為替取引の損益に基づき算出される指数 (以下「参照指数」) の値動きを反映する仕組みを有し、参照ファンド等を担保資産として特別目的会社により発行されるものです。指数運動債の利金は、参照指数の投資収益に基づくものではなく、原則として1年毎に到来する特定日の指数運動債の価格に所定の率を乗じて得た額として定期的に更新されます。
組入制限	株式への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の20%以下とします。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき収益の分配 (実質的に投資元本の払い戻しとなる分配を含みます。以下同じ。) を行います。 ① 分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等の全額とします。 ② 分配金額は、原則として、当ファンドの決算日の直前に支払われた指数運動債の利金に基づく額を払い出すことを目標に委託者が決定します。当該利金は、参照指数の投資収益に基づくものではなく、原則として1年毎に到来する特定日の指数運動債の価格に所定の率を乗じて得た額に基づいて計算されます。結果として、分配金は実質的な投資元本の払い戻しにより一部または全部の額が充当されることがあります。 ③ 留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。

愛称：世界街道

第157期	<決算日	2026年2月27日>
第158期	<決算日	2026年3月27日>
第159期	<決算日	2026年4月27日>
第160期	<決算日	2026年5月27日>
第161期	<決算日	2026年6月29日>
第162期	<決算日	2026年7月27日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「グローバル・アロケーション・ファンド 毎月決算・限定為替ヘッジコース (目標払出し型)」は、2026年7月27日に第162期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2
<https://www.am-one.co.jp/>

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			参照指数	債券組入率 比	純資産額
			税込み 分配	期騰落	中率			
第23作成期	133期(2024年 2月27日)	円 2,110	円 25	% 2.4	147.85	% 2.7	% 97.9	百万円 736
	134期(2024年 3月27日)	2,119	25	1.6	150.52	1.8	98.0	731
	135期(2024年 4月30日)	2,027	25	△3.2	145.91	△3.1	97.9	686
	136期(2024年 5月27日)	2,052	25	2.5	149.86	2.7	97.9	693
	137期(2024年 6月27日)	2,032	25	0.2	150.45	0.4	97.9	671
	138期(2024年 7月29日)	1,982	25	△1.2	148.71	△1.2	97.9	646
第24作成期	139期(2024年 8月27日)	2,000	25	2.2	152.39	2.5	97.8	632
	140期(2024年 9月27日)	1,996	25	1.1	154.38	1.3	97.8	630
	141期(2024年10月28日)	1,937	25	△1.7	151.89	△1.6	98.0	608
	142期(2024年11月27日)	1,930	25	0.9	153.56	1.1	97.9	601
	143期(2024年12月27日)	1,856	25	△2.5	149.76	△2.5	97.8	576
	144期(2025年 1月27日)	1,866	25	1.9	153.01	2.2	98.0	572
第25作成期	145期(2025年 2月27日)	1,832	22	△0.6	152.19	△0.5	97.8	561
	146期(2025年 3月27日)	1,784	22	△1.4	150.23	△1.3	98.2	543
	147期(2025年 4月28日)	1,723	22	△2.2	147.24	△2.0	98.4	522
	148期(2025年 5月27日)	1,770	22	4.0	153.44	4.2	98.5	535
	149期(2025年 6月27日)	1,809	22	3.4	159.19	3.7	98.1	545
	150期(2025年 7月28日)	1,821	22	1.9	162.48	2.1	98.0	524
第26作成期	151期(2025年 8月27日)	1,781	22	△1.0	161.17	△0.8	97.9	512
	152期(2025年 9月29日)	1,792	22	1.9	164.45	2.0	97.2	510
	153期(2025年10月27日)	1,797	22	1.5	167.28	1.7	98.1	506
	154期(2025年11月27日)	1,755	22	△1.1	165.73	△0.9	97.2	494
	155期(2025年12月29日)	1,778	22	2.6	170.29	2.8	98.8	495
	156期(2026年 1月27日)	1,775	22	1.1	172.44	1.3	98.4	492
第27作成期	157期(2026年 2月27日)	1,783	21	1.6	175.59	1.8	98.5	466
	158期(2026年 3月27日)	1,657	21	△5.9	165.41	△5.8	98.5	432
	159期(2026年 4月27日)	1,710	21	4.5	173.18	4.7	98.5	445
	160期(2026年 5月27日)	1,727	21	2.2	177.40	2.4	98.7	448
	161期(2026年 6月29日)	1,698	21	△0.5	176.85	△0.3	98.0	425
	162期(2026年 7月27日)	1,660	21	△1.0	175.41	△0.8	98.4	404

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。
(注2) 参照指数はグローバル・アロケーション・ファンド・インデックス（限定為替ヘッジ）です（以下同じ）。
(注3) グローバル・アロケーション・ファンド・インデックスは世界各国の株式や債券などに投資して、トータルリターンを最大化を目指すルクセンブルグ籍外国投資法人「ブラックロック・グローバル・ファンズ グローバル・アロケーション・ファンド」クラスⅠ米ドル建投資証券のパフォーマンスを反映する円ベースの指数です。同指数には為替取引（米ドル売り／円買い）を行わない指数と行う指数があります。UBS銀行ロンドン支店が指数の算出・公表を行います。
UBS銀行ロンドン支店は参照ファンドおよびその投資対象資産への投資の妥当性などについて何ら判断を行わず、参照指数のパフォーマンスにも責任を負うものではありません（以下同じ）。
(注4) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

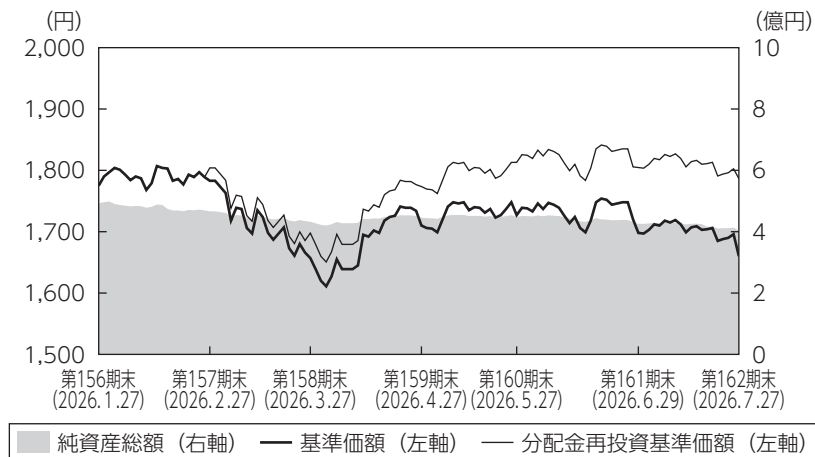
■過去6ヶ月間の基準価額と市況の推移

決算期	年 月 日	基 準	価 額	参 照	指 数	債 券 組 入 率
			騰 落 率		騰 落 率	
第157期	(期 首) 2026 年 1 月 27 日	円 1,775	% －	172.44	% －	% 98.4
	1 月 末	1,804	1.6	175.33	1.7	98.3
	(期 末) 2026 年 2 月 27 日	1,804	1.6	175.59	1.8	98.5
第158期	(期 首) 2026 年 2 月 27 日	1,783	－	175.59	－	98.5
	(期 末) 2026 年 3 月 27 日	1,678	△5.9	165.41	△5.8	98.5
第159期	(期 首) 2026 年 3 月 27 日	1,657	－	165.41	－	98.5
	3 月 末	1,620	△2.2	161.58	△2.3	98.4
	(期 末) 2026 年 4 月 27 日	1,731	4.5	173.18	4.7	98.5
第160期	(期 首) 2026 年 4 月 27 日	1,710	－	173.18	－	98.5
	4 月 末	1,705	△0.3	172.66	△0.3	98.5
	(期 末) 2026 年 5 月 27 日	1,748	2.2	177.40	2.4	98.7
第161期	(期 首) 2026 年 5 月 27 日	1,727	－	177.40	－	98.7
	5 月 末	1,738	0.6	178.56	0.7	98.7
	(期 末) 2026 年 6 月 29 日	1,719	△0.5	176.85	△0.3	98.0
第162期	(期 首) 2026 年 6 月 29 日	1,698	－	176.85	－	98.0
	6 月 末	1,697	△0.1	176.78	△0.0	98.0
	(期 末) 2026 年 7 月 27 日	1,681	△1.0	175.41	△0.8	98.4

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

■第157期～第162期の運用経過（2026年1月28日から2026年7月27日まで）

基準価額等の推移



第157期首： 1,775円

第162期末： 1,660円

（既払分配金126円）

騰 落 率： 0.6%

（分配金再投資ベース）

（注1）分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注2）分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

（注3）分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

（注4）当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

ブラックロック・グローバル・ファンズ グローバル・アロケーション・ファンド（以下「参照ファンド」）の運用成果と米ドル売り／円買いの為替取引の損益を反映する仕組みの債券に投資し、世界各国の様々な資産への分散投資で得られる収益の獲得と、毎月の分配実施による定期的な投資信託財産の一部払い出しを目的として運用を行いました。当作成期間の基準価額は参照ファンドの上昇を受けて上昇しました。

投資環境

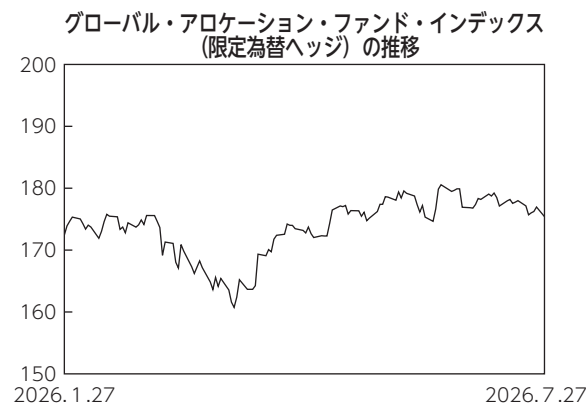
世界主要国の株式市場は概ね上昇しました。米国では、2026年2月末からのイランとの紛争を受けて原油価格が高騰し、インフレ懸念などから下落する局面もありました。しかし4月には和平交渉の進展期待などから上昇に転じ、その後も良好な米企業決算などを受けて堅調に推移し、作成期末を迎えました。欧州、日本も米国と同様に上昇しました。

世界主要国の債券市場は、下落（金利は上昇）する展開となりました。米国金利は、プライベートクレジットに対するリスク回避の動きやイランとの紛争による原油高などからインフレ懸念が強まったこと、F R B（米連邦準備理事会）による利上げ観測の高まりなどを受けて上昇しました。欧州金利もE C B（欧州中央銀行）の利上げなどを受けて上昇しました。国内金利も、日銀が利上げを行ったことなどから上昇しました。

為替市場では円は対米ドルや対ユーロなど、幅広い通貨に対して下落しました。対米ドルでは作成期初はF R Bの利下げ期待や日米当局によるレートチェックとみられる動きなどから円高に振れる局面もありました。しかし、中東情勢が緊迫化したことによる有事の米ドル買いや、日本の財政悪化懸念から作成期末にかけて米ドル高が進みました。他の主要通貨に対しても同様に円安が進行しました。

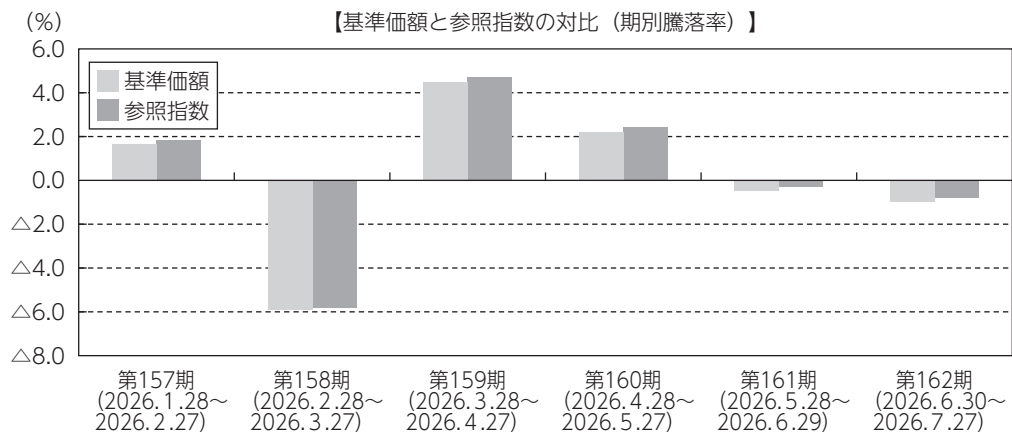
ポートフォリオについて

ブラックロック・グローバル・ファンズ グローバル・アロケーション・ファンドの運用成果を反映する仕組み債券である「グローバル・アロケーション・ファンド・インデックス（限定為替ヘッジ）連動債C」に投資を行い、当作成期間を通じて高位に組み入れました。



ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。
グラフは、基準価額と参照指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

収益分配金につきましては所定の率をグローバル・アロケーション・ファンド・インデックス（限定為替ヘッジ）連動債Cの価格に乗じて計算される利金に基づく額を払い出すことを目標とし、第157期から第162期までそれぞれ1万口当たり21円を分配しました。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第157期	第158期	第159期	第160期	第161期	第162期
	2026年1月28日 ～2026年2月27日	2026年2月28日 ～2026年3月27日	2026年3月28日 ～2026年4月27日	2026年4月28日 ～2026年5月27日	2026年5月28日 ～2026年6月29日	2026年6月30日 ～2026年7月27日
当期分配金（税引前）	21円	21円	21円	21円	21円	21円
対基準価額比率	1.16%	1.25%	1.21%	1.20%	1.22%	1.25%
当期の収益	21円	21円	21円	21円	21円	21円
当期の収益以外	－円	－円	－円	－円	－円	－円
翌期繰越分配対象額	1,585円	1,588円	1,592円	1,596円	1,599円	1,602円

- （注1）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。
- （注2）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。
- （注3）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

引き続き「グローバル・アロケーション・ファンド・インデックス（限定為替ヘッジ）連動債C」の組入比率を高位に維持し、世界各国の株式や債券などさまざまな資産への分散投資で得られる収益の獲得を目指します。

■ 1 万口当たりの費用明細

項目	第157期～第162期		項目の概要
	(2026年1月28日 ～2026年7月27日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	10円	0.558%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は1,725円です。
(投信会社)	(3)	(0.162)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(7)	(0.381)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(0)	(0.015)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.027	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.027)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	10	0.586	

(注 1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

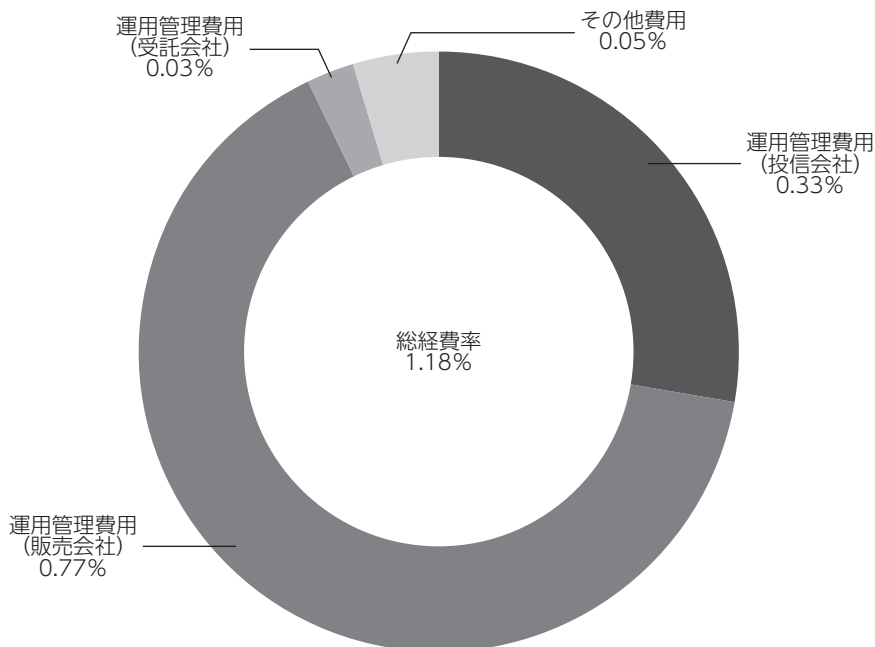
(注 2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注 3) 比率欄は「1 万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.18%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

(注5) 上記とは別に、次の費用を間接的に負担しております。

指数手数料	年率0.08% (注) 参照指数は年率0.08%が指数手数料（指数算出費用）として日々控除された形で算出されます。
参照ファンド	参照ファンドの純資産総額に対して年率0.75% (注) 参照ファンドの投資運用会社に対する運用等の報酬です。

■売買及び取引の状況（2026年1月28日から2026年7月27日まで）
公社債

		第 157 期 ～ 第 162 期	
		買 付 額	売 付 額
国	内 社 債 券	千円	千円
		－	53,292 (－)

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

■利害関係人との取引状況等（2026年1月28日から2026年7月27日まで）
期中の利害関係人との取引等はありません。
(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細
公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

作 成 期 区 分	第 27 作 成 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
普 通 社 債 券	千円 3,420,000	千円 397,780	% 98.4	% 98.4	% －	% －	% 98.4
合 計	3,420,000	397,780	98.4	98.4	－	－	98.4

(注1) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。
(注2) 無格付銘柄については、B B 格以下に含めて表示しています。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債

作 成 期 銘 柄	第 27 作 成 期 末	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
(普通社債券)		%	千円	千円	
グローバル・アロケーション・ファンド・イン デックス（限定為替ヘッジ）連動債C	－		3,420,000	397,780	2028/01/18
合 計	－		3,420,000	397,780	－

■投資信託財産の構成

2026年7月27日現在

項 目	第 27 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 397,780	% 97.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	12,292	3.0
投 資 信 託 財 産 総 額	410,072	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2026年2月27日)、(2026年3月27日)、(2026年4月27日)、(2026年5月27日)、(2026年6月29日)、(2026年7月27日)現在

項 目	第 157 期 末	第 158 期 末	第 159 期 末	第 160 期 末	第 161 期 末	第 162 期 末
(A) 資 産	474,287,170円	438,106,529円	451,439,498円	454,271,375円	431,456,788円	410,072,266円
コール・ローン等	14,624,850	11,963,571	12,339,553	11,457,197	14,216,486	12,176,367
公 社 債(評価額)	459,222,400	425,661,600	438,583,600	442,260,000	417,165,000	397,780,200
その他未収収益	439,920	481,358	516,345	554,178	75,302	115,699
(B) 負 債	7,980,594	5,868,797	6,239,223	6,216,278	5,721,197	5,852,205
未 払 収 益 分 配 金	5,492,723	5,476,595	5,467,502	5,447,637	5,266,092	5,112,183
未 払 解 約 金	2,023,410	—	347,800	349,600	—	372,160
未 払 信 託 報 酬	462,877	390,864	422,474	417,612	453,550	366,610
その他未払費用	1,584	1,338	1,447	1,429	1,555	1,252
(C) 純資産総額(A－B)	466,306,576	432,237,732	445,200,275	448,055,097	425,735,591	404,220,061
元 本	2,615,582,762	2,607,902,585	2,603,572,585	2,594,113,031	2,507,663,031	2,434,373,031
次期繰越損益金	△2,149,276,186	△2,175,664,853	△2,158,372,310	△2,146,057,934	△2,081,927,440	△2,030,152,970
(D) 受 益 権 総 口 数	2,615,582,762□	2,607,902,585□	2,603,572,585□	2,594,113,031□	2,507,663,031□	2,434,373,031□
1万口当たり基準価額(C/D)	1,783円	1,657円	1,710円	1,727円	1,698円	1,660円

(注) 第156期末における元本額は2,772,742,762円、当作成期間（第157期～第162期）中における追加設定元本額は1,150,000円、同解約元本額は339,519,731円です。

■損益の状況

〔自 2026年1月28日
至 2026年2月27日〕〔自 2026年2月28日
至 2026年3月27日〕〔自 2026年3月28日
至 2026年4月27日〕〔自 2026年4月28日
至 2026年5月27日〕〔自 2026年5月28日
至 2026年6月29日〕〔自 2026年6月30日
至 2026年7月27日〕

項 目	第 157 期	第 158 期	第 159 期	第 160 期	第 161 期	第 162 期
(A) 配 当 等 収 益	6,668,658円	6,706,981円	6,695,981円	6,686,675円	6,455,479円	6,284,778円
受 取 利 息	6,629,890	6,665,543	6,661,019	6,648,936	6,418,501	6,244,521
そ の 他 収 益 金	38,768	41,438	34,962	37,739	36,978	40,257
(B) 有価証券売買損益	1,327,007	△33,510,967	12,902,004	3,668,920	△8,106,784	△9,869,790
売 買 益	1,678,105	49,513	12,922,000	3,676,887	63,663	26,945
売 買 損	△351,098	△33,560,480	△19,996	△7,967	△8,170,447	△9,896,735
(C) 信 託 報 酬 等	△485,990	△413,666	△449,680	△436,974	△473,038	△385,795
(D) 当期損益金(A+B+C)	7,509,675	△27,217,652	19,148,305	9,918,621	△2,124,343	△3,970,807
(E) 前期繰越損益金	△1,078,955,572	△1,073,504,541	△1,104,290,337	△1,086,617,158	△1,046,040,585	△1,022,633,653
(F) 追加信託差損益金	△1,072,337,566	△1,069,466,065	△1,067,762,776	△1,063,911,760	△1,028,496,420	△998,436,327
(配当等相当額)	(214,657,031)	(214,078,635)	(213,736,275)	(212,965,089)	(205,875,296)	(199,858,095)
(売買損益相当額)	(△1,286,994,597)	(△1,283,544,700)	(△1,281,499,051)	(△1,276,876,849)	(△1,234,371,716)	(△1,198,294,422)
(G) 合 計(D+E+F)	△2,143,783,463	△2,170,188,258	△2,152,904,808	△2,140,610,297	△2,076,661,348	△2,025,040,787
(H) 収 益 分 配 金	△5,492,723	△5,476,595	△5,467,502	△5,447,637	△5,266,092	△5,112,183
次期繰越損益金(G+H)	△2,149,276,186	△2,175,664,853	△2,158,372,310	△2,146,057,934	△2,081,927,440	△2,030,152,970
追加信託差損益金	△1,072,337,566	△1,069,466,065	△1,067,762,776	△1,063,911,760	△1,028,496,420	△998,436,327
(配当等相当額)	(214,657,031)	(214,078,635)	(213,736,275)	(212,965,089)	(205,875,296)	(199,858,095)
(売買損益相当額)	(△1,286,994,597)	(△1,283,544,700)	(△1,281,499,051)	(△1,276,876,849)	(△1,234,371,716)	(△1,198,294,422)
分配準備積立金	200,047,311	200,226,131	200,955,517	201,176,767	195,180,893	190,261,523
繰 越 損 益 金	△1,276,985,931	△1,306,424,919	△1,291,565,051	△1,283,322,941	△1,248,611,913	△1,221,978,166

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第 157 期	第 158 期	第 159 期	第 160 期	第 161 期	第 162 期
(a) 経費控除後の配当等収益	6,263,342円	6,293,315円	6,542,325円	6,404,521円	5,982,441円	5,898,983円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	214,657,031	214,078,635	213,736,275	212,965,089	205,875,296	199,858,095
(d) 分 配 準 備 積 立 金	199,276,692	199,409,411	199,880,694	200,219,883	194,464,544	189,474,723
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	420,197,065	419,781,361	420,159,294	419,589,493	406,322,281	395,231,801
(f) 1万口当たり当期分配対象額	1,606.51	1,609.65	1,613.78	1,617.47	1,620.32	1,623.55
(g) 分 配 金	5,492,723	5,476,595	5,467,502	5,447,637	5,266,092	5,112,183
(h) 1万口当たり分配金	21	21	21	21	21	21

■分配金のお知らせ

決 算 期	第 157 期	第 158 期	第 159 期	第 160 期	第 161 期	第 162 期
1 万口当たり分配金	21円	21円	21円	21円	21円	21円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

《お知らせ》

約款変更のお知らせ

■「一般社団法人投資信託協会」の名称変更に伴い、約款における記載を「一般社団法人資産運用業協会」に変更しました。

(2026年4月1日)